

11 アタマジラミ症 頭髪に寄生するシラミ

1 病原体名

アタマジラミ

2 年齢層

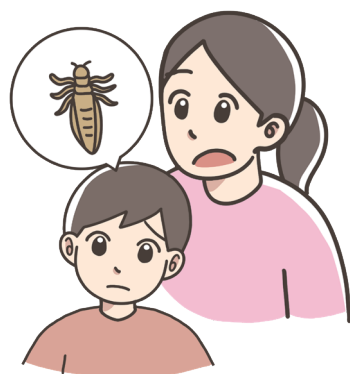
全年齢で感染し、特に小児に多く見られます。

3 潜伏期間

寄生後、約1週間でかゆみが出ます

4 症状とケア

- ☑ 吸血された頭皮（特に後頭部や耳の後ろ）が発赤し、強いかゆみが出ます。かきすぎると、炎症を起こすので注意しましょう。
- ☑ 一部は、目の細かいスキグシを使って卵や虫体を取り除けますが、クシだけで完全に取ることは難しいです。



5 診断と治療

- ☑ 髪の毛などに、虫や卵があるかどうかを、医師が確認して診断します。

- 市販品や、医師から処方された駆除用のシャンプーやローションを使って治療します。



6 家庭に持ち込まないために

- 不潔という理由で感染するものではありません。誰にでも感染する可能性があります。
- 感染経路は接触感染です。添い寝で頭が接触すること、帽子やタオル、寝具、クシ、ブラシなどを共有することで感染が広がります。
- 家庭や学校、保育園、幼稚園などで感染が広がりやすいです。周囲に感染者がいないか確認しましょう。
- 毎日、洗髪しましょう。子ども本人による洗髪は不十分になりやすいため、月数回、大人が洗髪しましょう。

7 家庭で広げないために

- 診断された後、10日間は大人がしっかり洗髪してあげましょう。
- スキグシで髪をとかすときはレインコートを着せ、床にビニールシートを敷きます。終了後はレインコートや洋服にハケをかけて、床に掃除機をかけ、取れたアタマジラミや髪をゴミ箱に捨てます。
- シーツや枕カバー、クシなどを60℃以上の熱湯に5分漬けると、卵・幼虫・成虫ともに死滅します。